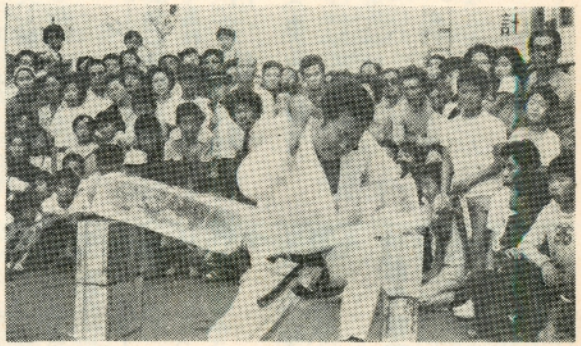
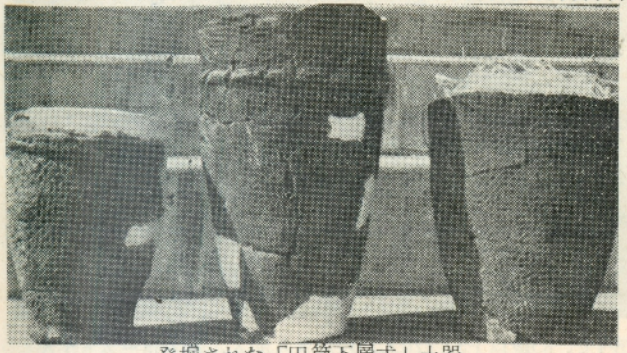
（青森県）五所川原市広報
市政ニュース
昭和48年9月15日　312号
1部4円
発行所　五所川原市役所



大町銀座　今日　車は通れない
路上はヤングのフエスティバル
思い思いのサークルが
いろいろやってるやってるぞ
さあさあチビッ子集まれ楽しいぞ
石けり　お手玉　落書だ
やあやあこれはものすごい
頭でガンと瓦が割れた
厚い氷も割れました
これがほんとうの空手だよ
母さんあっちへ行ってみよう
みんな見どころ聞きどころ
わっとどよめく若い声

5、6千年前（縄文前期）の土器を発掘
原子下溜池遺跡　網の重石も

市教育委員会は、埋蔵文化財を保護するため八月一日から二十日まで「原子下溜池遺跡」の発掘調査をおこないましたが、およそ五、六千年前の縄文（じょうもん）前期の「円筒下層式」土器片の発掘に成功し、先住民の生活様式を裏付けする多くの石器類も発見しました。



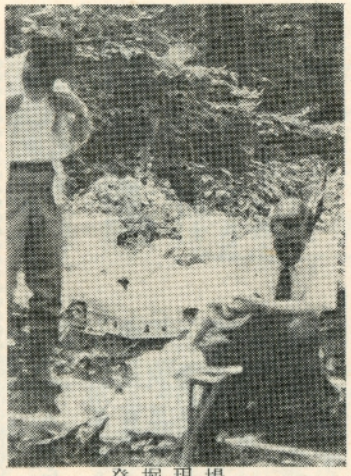
発掘された「円筒下層式」土器

発掘調査は、弘前大教育学部助教授村越潔氏（考古学専攻）の指導で、市から委嘱された新谷雄蔵（五所川原中央小校長）、新谷武（五農教諭）和田藤雄（同）、新谷由紀子（富萢小教諭）の四氏が中心におこなったものです。発掘地点は、「原子下溜池」西側にある「原子館」跡（原子字山元、標高四三・一五㍍）の一角で、二十平方㍍にわたって二・三〇㍍の深さまで掘り起した。

出土した「円筒下層式」土器片（三〇箱分）は、縄文前期のA式からD式までの各時期にわたってひとそろいで、復元したなかで最大のものは、高さが七十㌢、口経四十五㌢の円筒土器。土器片に炭化したススが付着していることから煮沸に使用したものと推定されている。

ほかに、土器片には四、五千年前の縄文中期のA式B式と、後期の「十腰内I式」の一部、さらに七、八百年前の平安末期から鎌倉時代初頭の「土師器」（四、五点）が出ている。

石器類（約六〇点）は、小刀の代用、皮はぎに用いたと推定される①石さじ（六点）②槍（ヤリ）の穂先（ポイント）七、八点③錐石（三点）④網の重石など。



発掘現場

新谷雄蔵氏は「円筒下層式土器」が、縄文前期の各時期にわたってひとそろい出土したことは、とくに津軽ではこれまで確認できなかった前期のC式で正式に確認できたこと。

矢ジリがなくて、投テキ用と思われる石や漁のさいの網の重石がでたことは、生活様式のなかで狩猟形態のひとつの手がかりとなる、など成果は大きい」と発掘の意義を語っています。

生活環境
パトロール本部
住みよい
環境づくりに
(5) 1414

大会当日、市内で、65歳以上3、770人、ねたきり90人、老人ホーム65人

末長く健やかに

老人福祉大会開く

老人福祉法制定十周年記念の「五所川原市老人福祉大会」は、九月三日午前九時から招待された七十五歳以上のおとしよりなどおよそ七百人が出席して開かれました。

大会は、物故者に対し黙とうしたあと、市長代理の岩館助役が「いつまでも元気で長生きしてください」とあいさつ。満八十八歳の米寿を迎えた前田野目の新谷すよさんら十四人に座布団を贈って長寿を祝いました。

また、十年以上長年にわたって、自宅でねたきりのおとしよりを介護してきた家族十人も表彰され、長年の労苦をたたえました。

▽満八十八歳の米寿者

新谷すよ、大坂サヨ（前田野目）小笠原きく（持子沢）鈴木きよ（梅田）光井志けよ（飯詰）中元ミヨ（長富）仙庭栄八（松野木）木村ソノヨ（姥萢）竹谷寅吉、高橋キヨ（藻川）工藤直蔵（浅井）浅利サダ、工藤とめ（川端町）長尾なみ（高瀬）

▽老人介護者

外崎竹（藻川）斎藤スキ（中平井町）盛シズエ（川端町）山口スエ（錦町）木村きくえ（漆川）太田静枝（太刀打）山口ア子（毘沙門）三橋とし、佐々木ユキ（飯詰）須藤末子（野里）（敬称略）

中小企業

退職金（共済）制度の採用を

中小企業における労働力の確保は、ますます困難になっていますが、その対策のひとつとして有効な中小企業退職金共済制度の採用をおすすめします。

▽制度のしくみ

事業主が中小企業退職金共済事業団と退職金共済契約を結び、毎月従業員ひとりひとりの掛金をお近くの金融機関に納めます。

掛金は全額免税

毎月わずかの掛金で、将来、多額の退職金が用意できますし、そのうえ掛金は法人の場合は損金、個人企業の場合は必要経費として全額免税になります。

▽退職金に国庫補助金がつきます

退職金には国庫補助金がつき、短期勤続者より長期勤続者により多額の退職金が支払われるしくみになっています。

融資も受られる

この制度に加入している企業は、従業員のための住宅、寮、更衣室、休養室などの福利厚生施設をつくる資金の融資が受けられます

▽毎月の掛金は

掛金は月額四〇〇円から四、〇〇〇円まで十六種類あり、従業員個人ごとにきめます。掛金は全額事業主負担となっています。

▽申込みは金融機関へ

この制度に加入できるのは、常用の従業員がひとり以上三百人（商業、サービス業などでは五〇人）以下の事業所に限ります。

申し込みは近くの金融機関へ。申込用紙は金融機関の窓口に備えてあります。

花と緑と小鳥のひろば

百日草（キク科）

ふつう「ウラシマ」と呼ばれ、家庭の花壇によく見られる花ですが、メキシコ原産の一年草で春種子をまいていますが花盛りです。

花期が長く、初夏から秋末まで咲きつづけますので、百日草の名があります。

徳川末期に日本に渡来し、古く作られたものは単弁で色も黄色系のものが多く、丈も低くあまり見ばえのする花ではありませんでした。

しかし、近年改良されたものは全く別種と思われるほどで高性、大輪、花色も深紅色から紫紺、白と豊富

八重咲がほとんどで、花型もダーリアのようにデコラ咲、カクタス咲、ポンポン咲などと変化にとんでいます。

葉、花弁も固く、きちっとしまった感じでダーリアとはまたちがった趣きがあり、最近は切花にも多く使われてきました。ウラシマと呼ぶより、やはり学名のジニアと言った方が、いまの花にはふさわしいようです。

丈夫なもので追肥のほか特別の手入れは要しません。

市民探草会

▽とき　九月二十七日（木）午後五時～六時

▽集合　午後五時乾橋下

▽準備　メモ帳

市政ダイヤル

その日の行事や予定は

⑤4321

▽三歳児検診　九月二十一日午後一時～二時半（市中央公民館）対象　七和、長橋、梅沢地区

戦没者等

妻に60万円の給付金

手続きは窓口サービス課で

戦没者などの妻に支給される特別給付金の制度が、次のように改正になりました。

（一）戦没者などの妻に対し支給されていた二十万円（い号国庫債券）の特別給付金は、昭和四十八年四月三十日で満額支払い完了となりましたが、このほど六十万円に増額され、新たに支給されることになりました。

（二）戦傷病者が、その傷病によって昭和三十八年四月一日以後に死亡し、昭和四十八年四月一日現在妻が公務扶助料、公的年金などを受ける権利がある場合は、特別給付金二十万円が支給されることになりました。

（三）特別給付金は、昭和四十七年の遺族援護法の一部改正による該当者（準軍人、軍属関係）には適用されませんでしたが、今回の改正で適用されます。

（四）特別給付金は、死没者が昭和十二年七月七日以降、昭和三十八年四月一日前に死亡した場合を要件にしていましたが、今回の改正で同年四月一日以降、昭和四十八年九月三十日までに死亡した者も対象になります。

（一）の該当者名簿は、市窓口サービス課にあり、後日直接通知しますので、通知があったら請求手続きをしてください。

（二）、（三）、（四）の対象者は不明ですから、該当すると思われる方は、いつでもご相談においでください。

なお、昭和四十八年四月三十日以前に他の市町村で申請し、その後当市に転入された方の今回の改正による申請は新居住地ですることになっていますので、該当すると思われる方は、いつでもご相談においでください。

警察官（巡査）採用の初級試験

▽採用人員　六十人

▽受験資格　昭和二十一年四月二日～昭和三十一年四月一日まで生まれた男子。

警察官（B）の受験資格を有する方。

▽一次試験　九月三十日（日）午前九時　五所川原高校

▽二次試験　十月二十六日（金）午前九時（試験場は一次試験合格者に通知）

▽受付期間

九月二十二日（土）まで。（やむを得ない場合は、試験当日まで受け付けます）

▽申込用紙の請求

五所川原警察署へ

▽申込方法

申込用紙に必要事項を記入し、警察に提出のうえ受験票を受けとってください。

郵送の際は、封筒の表に「警察官受験申込」と朱書を。

なお、試験の方法など詳しくは左記へ。

青森県人事委員会事務局（電話、青森（二二）一一一一番）、青森県警察本部警務課（電話、青森（二二）四二一一番）、五所川原警察署

弓道をやってみませんか

「弓道教室」での指導風景

市教育委員会主催の第七回「市民弓道教室」は、十月二日から十二月十八日まで、毎週火曜日と土曜日、午後七時から九時まで三道会館で開かれます。

五所川原弓道会の有段者が、親切に指導いたしますので、お気軽においでください。

年齢に関係なくやれる弓道は、あなたの生活を充実させてくれます。弓具は、いっさい道場に備えつけてありますので、お金はかかりません。

寄金

五所川原青年会議所社会開発委員会（高橋正二委員長）は、九月二日のヤングフェスティバルで交通安全キャンペーンをおこない、その寄金一万六千五百円を交通遺児の救済に役立ててくださいと交通安全母の会に贈りました。

貸付利率を引上げ

すでに新聞紙上などでご承知のことと思いますが、このたび政府の指示に基づき国民金融公庫と環境衛生金融公庫の貸付利率の一部が、昭和四十八年八月一日の貸付分から次のように改定されました。

▽基準金利　新利率　年八・〇％（旧利率年七・七％）

▽特利の一部　新利率年六・五％（旧利率六・二％）

第6回市民おはよう サイクリング

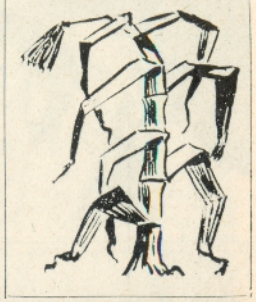
△とき　9月16日（日）　午前6時～7時＝雨天次週＝

△コース　岩木川めぐり

△集合　市庁舎前「おまつり広場」

どんな自転車でもけっこうです。参加者は原則として小学校4年生以上です。それ以下は父兄の同伴を要します。

おしらせ



会社の登記を

会社、法人などが、それぞれの関係法律で定められている登記事項に関して、選任手続きをしなかったり一定の期間内に登記申請をおこなわなかったときは、関係役員などは過料（商法第四九八条第一号）に処せられることになっていますからご注意ください。

登記期間は

登記事項の変動の日から

□本店（主たる事務所）の所在地では二週間以内

□支店（従たる事務所）の所在地では三週間以内

なお、登記申請などに必要な会社、法人などの種類会社、法人の場合の登記事項など詳しくは、お近くの法務局（支局、出張所）におたずねください。

スポーツの秋

いよいよスポーツのシーズン！五十二年国体の本県開催が内定し施設の整備、選手の強化育成や県民運動のすすめ方などの検討がはじめられています。市ではソフトボールと柔道の二種目の開催が予定されております。九月と十月には本市で次の大会が開かれます。

□県陸上競技選手権大会兼第26回県高校陸上競技選手権大会

▽九月十五日（土）十六日（日）

▽五所川原勤労青少年体育センター陸上競技場（飯詰）

▽参加選手　一般、高校生約一千二百人

□第22回県高校卓球選手権大会

▽十月六日（土）七日（日）

▽五所川原商業高校体育館

▽参加選手　各ブロック予選会で選ばれた約二百人

市民遠足会

五所川原青年クラブ（藤森健悦会長）が主催し、次の日程で開きますので、家族づれで多数参加をお待ちしています。

▽日時　九月十六日（日）午前八時半から

▽行先　市内長者森（片道六キロ）

▽集合　市庁舎前「おまつり広場」

▽昼食は各自ご持参を

▽冷たいジュース、キャラメルをサービスします

▽歩き易い服装でおいでください▽お子さんのため帰りは、マイクロバスを用意します

なお、雨天の場合は中止します。（決行のときは打上げ花火をあげます）

秋の交通安全運動

9月21日（金）～9月30日（日）まで10日間　△こどもと老人の指導と保護　△酒酔い、無免許運転の防止　△二輪車のヘルメットの冠帽と暴走運転の防止　について実施されます。

警察では、この運動のほか　「命を大切にしよう」と「交通事故死者三割減少」運動をあわせて実施しますので、みなさんのご協力をお願いします。（五所川原警察署）

県産品を愛用しましょう

第一回県産品愛用促進運動は九月一日から十月三十一日まで、

青森県では、県産品を愛用し地場産業の振興をはかるため、県民の皆さんに広く県産品を愛用していただくよう、県産品愛用運動を展開しています。

皆さんの身ぢかなところには、すぐれたふるさとの味や、東北の素朴な気質が生みだした魅力のある民芸品などがたくさんあります

これらの県産品のなかにはお土産品や贈り物としてけっこうなものがたくさんあります。県民の皆さん、青森県から出ている県産品をもう一度よくごらんになってください。けっして、他県のものと比較して優るとも劣っておりませんし、かつ県産品でも間にあうものがあります。たとえば、地酒である県産酒、みそ、しょうゆ、水産加工品、津軽塗、こぎん製品、菓子類民芸雑貨品、おもちや、ガラス製品などです。

駐車場の規制

市庁舎の仮駐車場は、これまで一般に解放してきましたが同地内に消防会館の建設がはじまりましたので隣接の北側駐車場の利用法が次のようになりました。

①市役所と産経会館に用事がある方に限り、警備員室で簡単な手続きをすませてください。

②駐車時間は、二時間以内でお願いしますが用件が長びいたときは、用務先から時間延長の証明書の交付を受けお帰りの際警備員にご提示ください③土曜日の午後と休日は、これまでどおり一般開放します。

④駐車場の開閉時間は

開場　午前八時

閉場　午後五時です。

引揚者に朗報

大蔵省は、引揚者からお預かりした通貨などを返還しています。

終戦後、海外からの引揚者が、上陸港で税関などに預けたり、引揚集結地で総領事館などに預けた通貨、証券などは、引揚者のみなさんやご家族からの返還請求を待っています。

連絡先は

社団法人、青森県引揚者団体連合会事務局、青森市北金沢一八四（電話、青森（七七）一八三九番）

産米共励会
二十日締切り

市では、四十八年度の「りんご品評会」と「産米共励会」をおこないますので出品希望者は、ともに九月二十日まで市農林課にお申し込みください。

出品の資格や要領などは同課におたずねください。

「りんご品評会」の申込用紙は、同課に備えてあります。